

# 神戸大学大学院 海事科学研究科

## グローバル輸送科学講座

### 年次報告書 2024

- ① 構成員一覧
- ② 学部特別研究のタイトルと指導教員
- ③ 修士論文のタイトルと指導教員
- ④ 博士論文のタイトルと指導教員
- ⑤ 書籍
- ⑥ 学術論文（IF の値、WoS 論文、国際共著の情報を付記）
- ⑦ 研究発表
- ⑧ 国際会議や研究集会の主催・共催
- ⑨ 代表者としての外部資金獲得状況
- ⑩ 分担者としての外部資金獲得状況
- ⑪ 招聘した外国人研究者
- ⑫ 特記事項（受賞や国際機関・国・自治体等での重要な委員等）
- ⑬ 就職先一覧

## ① 構成員一覧

### 航海基盤科学

教授：高坂良史、齋藤勝彦、藤本昌志

准教授：藤川なつこ、ROOKS MATTHEW JOHN、前島康光

### 海事人的要因科学

准教授：世良亘、廣野康平、渕真輝、本間正信

助教：小西宗

### 航海システム科学

教授：若林伸和、

准教授：牧野秀成

助教：猪野杏樹

### 輸送計画科学

教授：竹林幹雄、西村悦子

准教授：秋田直也、石黒一彦

### 輸送情報科学

教授：平山勝敏、堀口知也、長松隆

准教授：沖本天太、森亮太

助教：公江仁一

### 輸送社会科学

教授：杉村佳寿

准教授：酒井裕規、本田悠介、水谷淳、平田燕奈

## ② 学部特別研究のタイトルと指導教員

### 航海基盤科学

- ・面積保存型曲率流に対する定常解の安定性解析（高坂）
- ・落下衝撃による段ボール箱の強度劣化（齋藤）
- ・大阪湾と播磨灘におけるAIS非搭載船の分布図の作成と考察（藤本（昌）・猪野）
- ・AIS非搭載船との衝突リスクの定量評価に関する研究（藤本（昌）・猪野）
- ・自動運航船の現状と法的課題（藤川）
- ・ロングセラー玩具の法則性に関する一考察 ―ブランド・エクイティとキャラクターの

視点から―（藤川）

- ・日本におけるM&Aの現状と動向：スキームと業種別分析から（藤川）
- ・損害保険会社の事業費率に影響を与える要因の一考察（藤川）
- ・音楽サブスクリプションとSNSの音楽消費に及ぼす影響に関する考察 ―UGCマーケティング活用に着目して―（藤川）
- ・国内生命保険市場における会社形態によるリスクテイク行動の違いに関する一考察（藤川）
- ・An Investigation of the Classification and Measures for Substandard Ships（レックス）
- ・Future Prospects for Subsaharan African Ports and Infrastructure（レックス）
- ・Continued Development and Implementation of NIPPONMEPA Activities（レックス）

### 海事人的要因科学

- ・レーダー映像に基づくAIS非搭載船の航跡の抽出システムの開発と試行運用―（廣野）
- ・レーダー映像に基づくAIS非搭載船の航跡の解析―既存の解析手法の適用―（廣野）
- ・泳者の手部流体力推定時に手部加速度が及ぼす影響（本間）
- ・乗船実習における学生の意識と卒業後の進路について（世良）
- ・心理的安全性が Cutter 実習に与える影響について（小西）
- ・小型内航船における労働と生活について―コンテナ船1隻への便乗調査―（小西）
- ・船橋の塗色が操船者に与える影響について（渕、小西）

### 航海システム科学

- ・3D統合開発環境によるAIS情報のリアルタイム可視化システムの開発（若林（伸））
- ・AISデータを用いた船舶の実避難行動解析による津波来襲時の危険度評価に基づく阪神港の潜伏リスクの把握と改善策に関する研究（牧野）
- ・大阪湾と播磨灘におけるAIS非搭載船の分布図の作成と考察（藤本（昌）・猪野）：再掲
- ・AIS非搭載船との衝突リスクの定量評価に関する研究（藤本（昌）・猪野）：再掲

### 輸送計画科学

- ・輸入拠点港別にみた水素国内輸送のコスト比較（竹林）
- ・Cyber Port推進を考慮した貿易のデジタル化のためのプラットフォームの比較（竹林）
- ・わが国主要港湾のカーボンニュートラルポート政策への対応に関する一考察（竹林）
- ・北海道・東京間におけるモーダルシフトの実現性に関する一考察（竹林）
- ・時系列データを用いた離島観光振興と地元産業振興との関連性に関する一考察（竹林）
- ・タブーサーチを利用した災害支援物資の再分配モデル（西村）
- ・港湾ターミナル周辺におけるコンテナトレーラーの実態調査（西村）
- ・引き取りトラックの到着時におけるコンテナ再配置問題（西村）

- ・ ロールボックスパレットを対象とした積み付け計画（西村）
- ・ 災害発生後の支援物資配分に関する一考察（西村）
- ・ 避難所備蓄とアクセス性の現状分析 ―神戸市北区と須磨区を対象として―（西村）
- ・ 海上コンテナにおける手積み貨物の積み付け計画（西村）
- ・ 日本のコンテナ港湾の運営効率性評価（石黒）
- ・ 特定有人国境離島の社会経済情勢と振興施策の関連分析（石黒）
- ・ 脱炭素化と働き方改革を考慮した内航船員需給推計と船員不足による経済影響（石黒）
- ・ 鉄道コンテナの集配にみられる輸送特性に関する研究 ―大阪府内に立地する貨物駅を対象として―（秋田）
- ・ 九州地方に発着する国内貨物の流動実態（秋田）
- ・ 運転席のスマートフォン振動データを用いた荷台振動の予測可能性に関する研究（秋田）
- ・ 物流業界に求められる女性が働きやすい環境づくりに向けた視点（秋田）
- ・ 時間外労働の上限規制による長距離トラックドライバーの働き方の変化に関する研究（秋田）

## 輸送情報科学

- ・ 推力抑制による航空機上昇方式の燃料消費削減効果-実運航データを用いた検証-（森）
- ・ 深層強化学習による航空管制指示導出手法の一検討（森）
- ・ ChatGPTの論理的推論能力に関する調査～批判的思考力を中心に（堀口）
- ・ 批判的思考法の習得を指向した学習支援システムの評価に関する研究（堀口）
- ・ VR型非利き手書字訓練システムにおける融合身体手法の評価（堀口）
- ・ 新人パイロットの教育を考慮したクルー割当問題（沖本）
- ・ コンジョイント分析を用いた満足度に基づくクルー割当問題（沖本）
- ・ タクシー相乗り問題：乗車時間に基づく利得分配法の提案（沖本）
- ・ ユーザの選考を導入したタクシー相乗りシステムの設計（沖本）
- ・ 深層強化学習を用いた巡視船による領海警備の最適化（沖本）
- ・ スタッフ・スケジューリング：消防隊員の勤務表作成に関する事例研究（沖本）
- ・ ヒアラブルデバイスを用いたファンデーションの塗り斑検出システム（長松）
- ・ 視空間記憶課題を用いた視線による認知症検出に関する研究（長松）
- ・ 内視鏡検査の熟練度可視化のための視線計測システムの開発（長松）
- ・ 高速道路インターチェンジにおける分散衝突回避アルゴリズム（平山、公江）
- ・ 深層強化学習を用いた衝突回避アルゴリズムの性能向上に関する研究（平山、公江）
- ・ 琵琶湖流動場モデルを用いた分散船舶衝突回避アルゴリズムに関する研究（平山、公江）
- ・ 琵琶湖の鉛直混合促進を目的とした遺伝的アルゴリズムによる密度流拡散装置の最適配置（平山、公江）
- ・ 深層学習を用いた琵琶湖の水質予測に関する研究（平山、公江）

## 輸送社会科学

- ・フィジカルインターネットにおける物流ハブとルート最適化（平田）
- ・日本物流業界におけるM&Aが買収企業の株価に与える短期的効果の考察（平田）
- ・トピック分析を用いた水素エネルギー市場の動向調査（平田）
- ・自然言語処理を用いた人流予測に関する研究（平田）
- ・新幹線を利用したクラウド SHIPPING の有益性評価と利益分配の提案（平田）
- ・阪神－四国・九州航路を対象とする労働者不足問題解決に向けたモーダルシフトの要因分析（酒井）
- ・2007年飲酒運転厳罰化効果の計測-2002年厳罰化との比較-（酒井）
- ・再配達に対する消費者の問題意識・対面非対面配達への認識に関する考察（酒井）
- ・港湾後背地の産業集積や都市規模によるマーケットポテンシャルの要因分析（酒井）
- ・カーシェアリング普及による自動車外部費用削減効果の分析（酒井）
- ・中国公船に対してとりうる措置と必要な法改正（本田）
- ・日韓大陸棚南部協定の期限切れに対する政策提言（本田）
- ・尖閣諸島周辺海域における中国海警局の活動に対する国内法政策の検討（本田）
- ・日本の貨物鉄道における費用構造分析（水谷）
- ・わが国の国際航空路線における運賃の決定要因について（水谷）
- ・運賃変動から見る関西空港発着アジア路線のFSC・LCC比較（水谷）

## ③修士論文のタイトルと指導教員

### 航海基盤科学

- ・輸送包装試験のための車両振動シミュレーション（齋藤）
- ・自動運航船普及に際する民事責任と保険適用についての法解釈に関する一考察（藤本（昌））

### 輸送情報科学

- ・仮想および現実空間を連携させた身体動作が電磁気の学習に与える影響について（堀口）
- ・高速視線計測装置を用いた認知症スクリーニング手法の開発（長松）

### 輸送社会科学

- ・International comparison of airline competition focusing on FSCs and LCCs dynamics: A market commonarity and resource similarity analysis（水谷）
- ・生活航路の維持に対する航路利用者の支払意思額について－江田島市を事例として－（水谷）

#### ④博士論文のタイトルと指導教員

##### 航海基盤科学

- ・船舶衝突事故における過失割合について（藤本（昌））

#### ⑤ 書籍

##### 航海基盤科学

（藤本（昌））

- ・藤本昌志，図解海上交通安全法 11訂版（成山堂書店）（2024.07）

##### 航海システム科学

（若林（伸））

- ・若林 伸和，詳説 航海計器 一六分儀からECDISまで一 二訂版（成山堂書店）（2024.08）

##### 輸送社会科学

（杉村）

- ・杉村 佳寿，Permeation Grouting for Liquefaction Countermeasures: Implementation and Performance Evaluation（CRC Press）（2024.09）

（本田）

- ・本田 悠介，海洋法（信山社）（2024.08）

#### ⑥ 学術論文（IF の値、WoS 論文、国際共著の情報を付記）

##### 航海基盤科学

（高坂）

- ・Katsuyuki Ishii, Yoshihito Kohsaka, Nobuhito Miyake, Koya Sakakibara, A thresholding algorithm for Willmore-type flows via fourth-order linear parabolic equation, Interfaces and Free Boundaries, 2024.11

（藤川）

- ・Yukihiro WAKUTA, Natsuko FUJIKAWA, Wei ZHAO, Managing Tensions by It Start-ups in Entrepreneurial Ecosystems, Proceedings of 2024 KIIS-APCIM Joint Conference, 2024.10

（ルックス）

- ・Sholdt, Gregory, Rooks, Matthew, Developing a Short-Term Study Tour Program: Maximizing Benefits for Host University Students, Proceedings of the International Association of Maritime Universities Conference, 2024.10

（前島）

- ・Tamura. Go, Sena Kobayashi, Naohisa Sakamoto, Yasumitsu Maejima and Jorji Nonaka: Dimensionality Reduction-based Interactive Visual Analytics Approach for Investigating Ensemble

Weather Simulations, HPCASIA '25: Proceedings of the International Conference on High Performance Computing in Asia-Pacific Region, 2025.2

## 海事人的要因科学 (淵)

- KONISHI Tsukasa, FUCHI Masaki, HIRONO Kohei, ADHITA I Gde Manik Sukanegara, Feature of the time required by a ship operator to respond to an emergency, NAVIGATION, 2024

## 輸送計画科学 (竹林)

- Etsuki Kakimoto, Kazuhiko Ishiguro, Mikio Takebayashi, Evaluation of Tranquility Improvement on Liner Ferry Service -Case Study on the Amami Islands in Japan, Jnl. of the EASTS, 2024.7
- Hiroyuki Ishihara, Kazuhiko Ishiguro, Mikio Takebayashi, Feasibility Analysis of International Sea-Air Transport on the Export Cargo from East Asia to North America, Jnl. of the EASTS, 2024.7
- Mikio Takebayashi, Hiromichi Yamaguchi, The Net Zero policy and its impact on the air transport network: Considering the modal competition between airlines and high-speed rail, Transport Economics and Management, 2024.12

## (西村)

- Yufeng Guo, Etsuko Nishimura, Multi-period relief allocation problem for post-disaster, 第69回土木計画学研究・講演集, 2024.5
- 高嶋晃琉, 新谷浩一, 永岩 健一郎, 西村 悦子, 折りたたみコンテナ導入が車両の運用に及ぼす影響: 折りたたみ作業時間に着目して, 第69回土木計画学研究・講演集, 2024.5
- Koichi Shintani, Etsuko Nishimura, Akio Imai, Economic benefits of deploying foldable containers: Reducing bunker and container management costs in a multi-port shipping network, Transport Problems, 2024.6
- Etsuko Nishimura, Stratos Papadimitriou, Koichi Shintani, Akio Imai, Environmental challenge of vehicle dispatching in marine container drayage, Annals of Operations Research, Springer, 2024.8, 国際共著
- Yufeng Guo, Etsuko Nishimura, Multi-resource flow problem for relief supply planning in humanitarian logistics, Proceedings of 2024 IEEE International Conference on Industrial Engineering and Engineering Management, 2024.12

## (石黒)

- Etsuki Kakimoto, Kazuhiko Ishiguro, Mikio Takebayashi, Evaluation of Tranquility Improvement on Liner Ferry Service -Case Study on the Amami Islands in Japan-, Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, 2024.6
- Hiroyuki Ishihara, Kazuhiko Ishiguro, Mikio Takebayashi, Feasibility Analysis of International Sea-Air Transport on the Export Cargo from East Asia to North America, Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies, 2024.6
- Masashi Ogawa, Hoshi Tagawa, Tomoya Kawasaki, Yoshihisa Sugimura, Kazuhiko Ishiguro,

Yasuhiro Akakura, Mikio Takebayashi, Comparison of CO2 emissions on economically or environmentally superior container ship routes in Japan, Proceedings of the 10th International Conference on Transportation Logistics, 2024.8

- Lanxi Ke, Kazuhiko Ishiguro, The significance of national transport level in economic performance under catastrophe - case of COVID-19 as an example, Proceedings of the 10th International Conference on Transportation Logistics, 2024.8

## 輸送情報科学 (堀口)

- Aikawa, N., Hiramoto, C., Tomoto, T., Horiguchi, T., and Hirashima, T.: Learning Support System for Relationships among Forces, Accelerations, Velocities, and Movements in Error-based Simulation, HCI International 2024. Lecture Notes in Computer Science, vol 14691., pp. 3 – 15, Springer, (2024/07)
- 古池謙人, 東本崇仁, 堀口知也, 平嶋宗: プログラミングを対象としたサブゴール学習支援における振る舞い可視化の効果, 電子情報通信学会技術研究報告(ET), Vol. 124, No. 306, pp. 27-34, (2024/12)
- 相川野々香, 前田新太郎, 茂木誠拓, 古池謙人, 東本崇仁, 林健彦, 今井功, 堀口知也, 平嶋宗: EBSにおける力の因果関係に基づく補助問題自動生成システムの授業実践の結果の分析, 人工知能学会第100回先進的学習科学と工学研究会, pp. 30 – 35, (2024/03)
- 相川野々香, 前田新太郎, 茂木誠拓, 古池謙人, 東本崇仁, 林健彦, 今井功, 堀口知也, 平嶋宗: Error-based Simulationにおける学習者の誤りと力の因果関係に基づく補助問題自動生成システムの授業実践のテスト結果の分析, 教育システム情報学会全国大会講演論文集, pp. 255 – 256, (2024/08)

## (平山)

- Tenda Okimoto, Katsutoshi Hirayama, Coalition Structure Generation with Priority Order of Agent Types, Proceedings of 16th International Conference on Smart Computing and Artificial Intelligence (IIAI-AAI-SCAI-Winter 2024), 2024.12

## (沖本)

- 沖本 天太, 水谷 淳, 酒井 裕規, 元井 直樹, ルックス マシユー, クルー・ペアリング問題におけるロバスト性に関する一検討, スケジューリングシンポジウム, 2024.9
- 沖本 天太, 海上警備: ロバストな巡視船再配置問題, オペレーションズ・リサーチ学会 秋季研究発表会, 2024.9
- 沖本 天太, 動的環境におけるロバストな警備員配置問題, 人工知能学会論文誌, 2024.9
- Tenda Okimoto, Katsutoshi Hirayama, Coalition Structure Generation with Priority Order of Agent Types, In proceedings of 16th International Conference on Smart Computing and Artificial Intelligence (IIAI-AAI-SCAI-Winter 2024), 2024.12

## (森)

- Mori, R., Identification of factors contributing to unfavorable landings, 34th International Congress of the Aeronautical Sciences (ICAS 2024), 2024
- Olive, X., Waltert, M., Mori, R., Mouyou, P., Filtering Aircraft Surface Trajectories Using Information on the Taxiway Structure of Airports, 11th International Conference on Research in Air Transportation (ICRAT 2024), 2024



- Yoshikazu MIYAZAWA, Daichi TORATANI, Yoichi NAKAMURA, Ryota MORI, Performance Analysis of Runway Allocation for Arrival Flow Using a Queuing Model, TRANSACTIONS OF THE JAPAN SOCIETY FOR AERONAUTICAL AND SPACE SCIENCES, 2024
- Ryota Mori, Neural Network Classification-Regression Method Applied to Approach Speed Control Strategy, Journal of Aerospace Information Systems, 2024.4
- Ryota Mori, Implementation of Fuel-Saving Relaxed Climb Procedure, Journal of Aircraft, 2025.1

#### (長松)

- 渡邊正人, 臼井絃人, 空本琢朗, 廣江葵, 伊藤京子, 長松隆, 化粧施術のための顔の印象分析時の熟練者と初学者による視線と施術案の比較, 日本色彩学会論文誌, Vol. 2, No. 1, pp. 13-26 (2024.6)
- Junichi Nagasawa, Yuichi Nakata, Mamoru Hiroe, Yujia Zheng, Yutaka Kawaguchi, Yuji Maegawa, Naoki Hojo, Tetsuya Takiguchi, Minoru Nakayama, Maki Uchimura, Yuma Sonoda, Hisatomo Kowa, Takashi Nagamatsu, Poster: Attempts on detecting Alzheimer's disease by fine-tuning pre-trained model with Gaze Data, Proceedings of the 2024 Symposium on Eye Tracking Research and Applications (ETRA2024), Article No.: 44, Pages 1 - 3. 2024. Glasgow, United Kingdom
- Junichi Nagasawa, Yuichi Nakata, Mamoru Hiroe, Yujia Zheng, Yutaka Kawaguchi, Yuji Maegawa, Naoki Hojo, Tetsuya Takiguchi, Minoru Nakayama, Maki Uchimura, Yuma Sonoda, Hisatomo Kowa, Takashi Nagamatsu, Attempts on detecting Alzheimer's disease by fine-tuning pre-trained model with Gaze Data, Proceedings of the 2024 Symposium on Eye Tracking Research and Applications (ETRA2024), Article No.: 56, Pages 1 - 3. 2024. Glasgow, United Kingdom

### 輸送社会科学

#### (杉村)

- Tiago Novaes Mathias, Hideyo Inutsuka, Takeshi Shinoda, Yoshihisa Sugimura, Operational performance evaluation of a container terminal using data mining and simulation, Asian Transport Studies, 2024.4
- Hideyo Inutsuka, Kinya Ichimura, Yoshihisa Sugimura, Muneo Yoshie, Takeshi Shinoda, Study on the Relationship between Port Governance and Terminal Operation System for Smart Port: Japan Case, Logistics, 2024.6
- Ryutaro Matsuyama, Yoshihisa Sugimura, Ryuichi Shibasaki, Trang Thi Thu Tran, Scenario analysis on CO2 emission reductions in hinterland transport of Japan through intermodal logistics network simulation, Journal of Cleaner Production, 2024.6
- Masashi Ogawa, Hoshi Tagawa, Tomoya Kawasaki, Yoshihisa Sugimura, Kazuhiko Ishiguro, Yasuhiro Akakura, Mikio Takebayashi, Consideration of CO2 Emissions by Route in Shippers' and Route Selection Problem, 10th International Conference on Transportation and Logistics (TLOG 2024), 2024.8
- Hideyo Inutsuka, Muneo Yoshie, Yoshihisa Sugimura, Takuma Takahashi, Reiko Takashima, Tomoyoshi Azuma, Study on Container Handling Simulation for Digital Twin of Container Terminal Operation, 10th International Conference on Transportation and Logistics (TLOG 2024), 2024.8
- Takashi UEDA, Hideyo INUTSUKA, Kinya ICHIMURA, Yoshihisa SUGIMURA, Muneo YOSHIE, Motohisa ABE, A STUDY ON UPGRADING PRODUCTIVITY OF CARGO HANDLING IN CONTAINER TERMINALS USING AUTOMATED STORAGE AND RETRIEVAL SYSTEM, Japanese Journal of JSCE, 2024.10
- Masashi OGAWA, Takayuki HIRAYAMA, Yoshihisa SUGIMURA, Hirohito ITO, Ryo HINKOJI, AN EMPIRICAL ANALYSIS OF FACTORS AFFECTING ROUTE SELECTION FOR

FOREIGN TRADE CONTAINER CARGO TO NORTH AMERICA USING STRATEGIC INTERNATIONAL PORT, Japanese Journal of JSCE, 2024.10

- Masashi OGAWA, Takayuki HIRAYAMA, Yoshihisa SUGIMURA, Hirohito ITO, Maki NAKAMURA, AN EMPIRICAL ANALYSIS OF SHIPPERS' EVALUATION OF FREQUENCY OF PORT CALLS IN SELECTING DOMESTIC PORTS TO CONTRIBUTE TO THE REALIZATION OF SEAMLESS ASIA, Japanese Journal of JSCE, 2024.10
- Takayuki HIRAYAMA, Masashi OGAWA, Yoshihisa SUGIMURA, Yasuhiro AKAKURA, PROPOSAL OF A MACRO PREDICTION METHOD FOR DOMESTIC FERRY TRANSPORT VOLUME TAKING INTO ACCOUNT THE INCREASING SIZE OF SHIPS, Japanese Journal of JSCE, 2024.10
- Tiago Novaes MATHIAS, Hideyo INUTSUKA, Kinya ICHIMURA, Yoshihisa SUGIMURA, Takeshi SHINODA, VISUALIZATION OF TRANSFER CRANE CONTAINER HANDLING USING PROGRAMMABLE LOGIC CONTROLLER DATA, Japanese Journal of JSCE, 2024.10
- Kinya ICHIMURA, Tetsuro MURAYAMA, Hideyo INUTSUKA, Yoshihisa SUGIMURA, Takeshi SHINODA, DEVELOPMENT AND OPERATIONAL MANAGEMENT OF HYDROGEN-POWERED CARGO HANDLING EQUIPMENT FOR DECARBONIZING CONTAINER TERMINALS, Japanese Journal of JSCE, 2024.10
- Hideyo INUTSUKA, Muneco YOSHIE, Yoshihisa SUGIMURA, Kinya ICHIMURA, DEVELOPMENT OF EVALUATION AND ANALYSIS SYSTEM FOR THE DIGITAL TWIN OF AI CONTAINER TERMINAL, Japanese Journal of JSCE, 2024.10
- Tomoyuki Kaneko, Kiyonobu Kasama, Yoshihisa Sugimura, Teruhisa Fujii, Kouki Zen, Performance-based evaluation method for treated ground, Japanese Geotechnical Society Special Publication, 2024.11
- 赤倉 康寛, 小野 憲司, 小川 雅史, 荒牧 健, 杉村 佳寿, 災害の連鎖メカニズムの構造化による東京湾中央航路の航行障害のリスクシナリオの検討, 沿岸域学会誌, 2024.12
- Tiago Novaes Mathias, Yoshihisa Sugimura, Tomoya Kawasaki, Yasuhiro Akakura, Topological Resilience of Shipping Alliances in Maritime Transportation Networks, Logistics, 2025.1
- Tomoya Kawasaki, Zhan Teng Loh, Yoshihisa Sugimura, Shinya Hanaoka, Geospatial extent of CO2 emission of the transportation and the impact of decarbonization policy in Japan, Journal of Cleaner Production, 2025.2

#### (本田)

- 本田悠介, 海面上昇が日本の領海基線に与える法的影響—近年の学説および国家実行を中心に, 坂元茂樹・植木俊哉・西本健太郎編『日本の海洋法制度の展望(現代海洋法の潮流 第5巻)』(有信堂高文社), 2024.9
- 本田悠介, COSIS勧告的意見が海洋法の漸進的發展に与える影響—国際海洋法裁判所大法廷の勧告的管轄権をめぐる一考察, 浅田正彦・植木俊哉・尾崎久仁子編『国家と海洋の国際法 — 柳井俊二先生米寿記念 (下巻) 』(信山社), 2025.3

#### (平田)

- Enna Hirata, Daisuke Watanabe, Athanasios Chalmoukis, Maria Lambrou, A Topic Modeling Approach to Determine Supply Chain Management Priorities Enabled by Digital Twin Technology, Sustainability, 2024.4
- Hisatoshi Naganawa, Enna Hirata, Nailah Firdausiyah, Russell G. Thompson, Logistics Hub and Route Optimization in the Physical Internet Paradigm, Logistics, 2024.4

- Hisatoshi Naganawa, Enna Hirata, Reinforcement Learning-Based Optimization of Logistical Hubs and Routing in the Context of the Physical Internet - A Case Study from Japan, the Proceedings of the 10th International Physical Internet Conference, 2024.5
- Daiki Ueno, Enna Hirata, The Optimization of Picking in Logistics Warehouses in the Event of Sudden Picking Order Changes and Picking Route Blockages, Mathematics, 2024.8
- 平田燕奈, The Current Status and Future Prospects of the Physical Internet, 生活協同組合研究, 2024.9
- Muhammad I. Fahreza, Enna Hirata, Maritime piracy and armed robbery analysis in the Straits of Malacca and Singapore through the utilization of natural language processing, Maritime Policy & Management, 2024.11
- Muhammad I. Fahreza, Enna Hirata, Strategy Generation and Selection for Maritime Piracy and Armed Robbery Problem in the Straits of Malacca and Singapore through Bayesian Network-based TOPSIS Analysis, The Proceedings of the 70th JSCE Annual Meeting., 2024.11
- 野原郁哉, 平田燕奈, A Proposal for Container Transportation of Compressed Hydrogen in a Physical Internet Environment., 土木計画学研究・講演集, 2024.11
- 樊世星, 平田燕奈, A Research on Prediction of People Flow around Stations Using Natural Language Processing, 土木計画学研究・講演集, 2024.11
- Naganawa Hisatoshi, Hirata Enna, The 2024 Issue in Logistics: A Natural Language Processing Analysis Using YouTube Comment Data., 土木計画学研究・講演集, 2024.11
- Enna Hirata, Nailah Firdausiyah, Widha Kusumaningdyah, Handling modular containers in a physical internet environment, Maritime Economics & Logistics, 2024.12
- Enna Hirata, Kevin X. Li, Daisuke Watanabe, Exploring decarbonization priorities for sustainable shipping: A natural language processing-based experiment, Sustainable Futures, 2024.12
- Hisatoshi Naganawa, Enna Hirata, Enhancing Policy Generation with GraphRAG and YouTube Data: A Logistics Case Study, Electronics, 2025.3

#### (水谷)

- 水谷淳, 競争のための国際的連携ー航空アライアンスの形成とポストコロナにおける課題, 運輸と経済, 2024.4
- 水谷淳, 新型コロナウイルス感染症と大都市圏内・圏間の旅客輸送需要ー首都圏・京阪神圏を対象にー, KANSAI空港レビュー, 2024.10
- 酒井裕規, 水谷淳, クルーズ船寄港地住民のクルーズ船および乗船客に対する認識, 交通学研究, 2025.3
- 藤井成弥, 水谷淳, 鉄道会社が主催するウオーキングイベントの価値評価ートラベルコスト法を用いた社会的余剰分析ー, 交通学研究, 2025.3
- 水谷淳, 藤井成弥, 都市鉄道における通勤時間帯の有料着席サービスに対する支払意思額の推計, 交通学研究, 2025.3

#### ⑦ 研究発表

##### 航海基礎科学

#### (高坂)

- 高坂良史, Helfrich型エネルギーの勾配流に対する閾値型近似アルゴリズムについて, 日本応用数理学会2024年度年会, 2024.09
- Yoshihito Kohsaka, On the existence of a self-similar solution to the Mullins' problem, Matrix Research Program: Gradient Flows in Geometry and PDE, 2025.01

(齋藤)

- ・ 藤本大輝, 齋藤勝彦, 包装貨物振動試験条件設定のための走行トラック荷台振動シミュレーション, 第33回日本包装学会年次大会, 2024.08
- ・ 川口和晃, 齋藤勝彦, 減衰を考慮した衝撃パルス別損傷境界曲線における一考察, 第33回日本包装学会年次大会, 2024.08
- ・ 藤本大輝, 齋藤勝彦, 振動試験加振条件設定のための荷台振動数値シミュレーション, 第62回全日本包装技術研究大会, 2024.11

(藤川)

- ・ Yukihiko WAKUTA, Natsuko FUJIKAWA, Wei ZHAO, Managing Tensions by It Start-ups in Entrepreneurial Ecosystems , Asia Pacific Conference on Information Management 2024 (APCIM2024), 2024.11
- ・ Akito ASANO, Natsuko FUJIKAWA, Research on The Expansion of A Company's Business through The SDGS, International Conference of Business, Economics and Information Technology 2025 (ICBEIT 2025 MACTAN CEBU), 2025.03

(ルックス)

- ・ Rooks, Matthew, Sholdt, Gregory, Maritime English Curriculum Design, Development, and Avenues for Collaboration, Erasmus+ Mobility Project, 2025.03

(前島)

- ・ 前島 康光, フェーズドアレイ気象レーダーを用いた局地的豪雨研究〜この10年を振り返って〜 フェーズドアレイ気象レーダー研究会, 2024.11
- ・ 梅宮 悠輔, 入江 凜, 飯塚 達哉, 小阪 尚子, 久田 正樹, 前島 康光, 線状降水帯上流部における小型IoTセンサー網を用いた大気観測のインパクト評価, 日本地球惑星科学連合2024年大会, 2024.5

輸送計画科学

(西村)

- ・ Yufeng Guo, Etsuko Nishimura, Multi-period relief allocation problem for post-disaster, 第69回土木計画学研究発表会・春大会, 2024.05
- ・ 高嶋晃琉, 新谷浩一, 永岩健一郎, 西村悦子, 折りたたみコンテナ導入が車両の運用に及ぼす影響: 折りたたみ作業時間に着目して, 第69回土木計画学研究発表会・春大会, 2024.05
- ・ 西村悦子, 神戸大学海事科学部→海洋政策科学部のケース, 日本物流学会創立40周年記念 関西部会シンポジウム「物流における大学教育と大学教育における物流」, 2024.05
- ・ Koichi Shintani, Hikaru Takashima, Kenichiro Nagaiwa, Etsuko Nishimura, Impact of foldable container implementation on vehicle operations: Focusing on folding time, 33rd European Conference on Operational Research, 2024.07
- ・ Yufeng Guo, Etsuko Nishimura, Multi-period facility location problem with resource allocation in humanitarian logistics, 33rd European Conference on Operational Research, 2024.07
- ・ Yufeng Guo, Etsuko Nishimura, Multi-resource flow problem for relief supply planning in humanitarian logistics, 2024 IEEE International Conference on Industrial Engineering and Engineering Management, 2024.12

(石黒)

- ・ 石黒一彦, 内航海運の船員確保に向けた課題と対応策, 日本海運経済学会第58回年次大

会, 2024.10

- ・石黒一彦, 村木宏徳, 日本の主要バルク貨物取扱港湾の運営効率性評価, 第70回土木計画学研究発表会, 2024.11

## 輸送情報科学

(平山)

- ・Xingchen Ji, Ruolan Zhang, Katsutoshi Hirayama, Waterway traffic situation awareness based on multi-modal data fusion of smart buoys, Proceedings of Asia Navigation Conference 2024 (ANC-2024), 2024.10

(長松)

- ・長沢 潤一, 磯本 俊弥, 廣江 葵, 中田 裕一, 長松 隆, 注視点に基づいた個人識別への顕著性マップ手法導入の検討, インタラクシオン2025, (2025.3)
- ・藤田 大輝, 棕 健瑠, 長松 隆, ヒアラブルデバイスを用いたファンデーションの塗り斑検出システム, ヒューマンインタフェースシンポジウム2024, 1S-12, (2024.9)

## 輸送社会科学

(本田)

- ・本田悠介, 海面上昇が日本の領海基線に与える法的影響, 参議院外交・安全保障に関する調査会 (参考人), 2024.05
- ・Yusuke HONDA, Decision-making by the COP on MGR provisions: How to COPe with the Consent, Third JAILOS-KIOST Workshop on the Law of the Sea, 2024.08
- ・Yusuke HONDA, The Impact of the COSIS Advisory Opinion on the Progressive Development of the Law of the Sea, 2nd Bilateral Dialogue on International Law: Japan and Korea UNCLOS at 30, 2024.11

(平田)

- ・平田燕奈, Next Generation Logistics Network Physical Internet's Mechanism and Implementation Examples, JB Press Japan Innovation Review Forum, 2024.04

(水谷)

- ・藤井成弥, 水谷淳, 鉄道会社が主催するウオーキングイベントの価値評価ートラベルコスト法を用いた社会的余剰分析ー, 日本交通学会関西西部会, 2024.05
- ・水谷淳, 藤井成弥, 都市鉄道における通勤時間帯の有料着席サービスについて, 日本交通学会関西西部会, 2024.07
- ・Jun Mizutani, Yoshihiro Ueda, Naruya Fujii, Can LCC survive in the long-haul market?: Consideration from the perspective of consumer preference, 27th ATRS World Conference, 2024.07
- ・Yushi Tunoda, Naruya Fujii, Jun Mizutani, Ryohei Yamamoto, How does banning short-haul flights change the market?: A counterfactual analysis in Japan, 27th ATRS World Conference, 2024.07
- ・沖本天太, 水谷淳, 酒井裕規, 元井直樹, Matthew Rooks, クルー・ペアリング問題におけるロバスト性に関する一検討, スケジューリング・シンポジウム2024, 2024.09
- ・酒井裕規, 水谷淳, クルーズ船寄港地住民のクルーズ船および観光客に対する認識, 日本交通学会第83回研究報告会, 2024.10
- ・水谷淳, 藤井成弥, 都市鉄道における通勤時間帯の有料着席サービスについて, 日本交通学会第83回研究報告会, 2024.10

- ・藤井成弥, 水谷淳, 鉄道会社が主催するウオーキングイベントの価値評価ートラベルコスト法を用いた社会的余剰分析ー, 日本交通学会第83回研究報告会, 2024.10
- ・水谷淳, 鉄道事業における総括原価算定方式の見直しについて, 公益事業学会関西部会, 2025.02

## ⑧ 国際会議や研究集会の主催・共催

### 輸送計画科学

- ・輸送包装研究発表会2024-流通・物流分野における輸送包装に関する研究の視点と成果概要-, 2024年5月、共催（秋田）
- ・2024年度国際海事シンポジウム-陸海空の輸送サービスをシームレスにつなぐ大阪湾の未来-, 2025年3月、主催（秋田）

## ⑨ 代表者としての外部資金獲得状況

### 航海基盤科学

- ・4階非線形放物型偏微分方程式で表される幾何学的発展方程式の解析手法の構築（科研費：基盤研究(C)）（高坂）
- ・齋藤勝彦奨励寄附金（奨学寄附金：アイデックス株式会社）（齋藤）
- ・齋藤勝彦奨励寄附金（奨学寄附金：花王株式会社）（齋藤）
- ・齋藤勝彦奨励寄附金（奨学寄附金：神栄テクノロジー株式会社）（齋藤）
- ・低稼働内航船用に適した船底防汚塗料の実船検証ならびに、船体とプロペラの性能モニタリング（共同研究：中国塗料株式会社、株式会社三井造船昭島研究所、ナカシマプロペラ株式会社、国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所）（藤本昌）
- ・サプライチェーンのレジリエンスを高める共創メカニズムの解明（科研費：基盤研究(C)）（藤川）

### 海事人的要因科学

- ・ドローンによる船底検査の実用化にむけた方法論と課題の検討（共同研究：株式会社國森）（廣野）
- ・Safety-IIの視点を加えた船舶衝突回避判断の特徴と学習プログラムの検討（科研費：基盤研究(C)）（渕）
- ・ECLA寄附金（奨学寄附金：ECLエージェンシー株式会社）（渕）
- ・株式会社サンオーシャン奨学寄附金（奨学寄附金：株式会社サンオーシャン）（渕）
- ・海事法規に対する研究助成（奨学寄附金：ECLエージェンシー株式会社）（渕）
- ・シミュレータを活用した船員の能力向上に関する研究（航海）（共同研究：神戸海洋技術株式会社）（渕）
- ・高耐食型被膜ケーブルの開発（共同研究：神鋼鋼線工業株式会社）（渕）
- ・外洋帆船のセイル作製技術と沿岸ヨット普及に関する研究（共同研究：非営利活動法人ゼリ・ジャパン）（渕）

### 航海システム科学

- ・海事分野におけるNatechのリスク低減を目指した船舶の最適避難誘導手法の確立（科研費：基盤研究(C)）（牧野）

## 輸送計画科学

- ・海運航空研究奨学金（奨学寄附金：一般社団法人みなと総合研究財団）（竹林）
- ・令和5年度港湾空港総合技術センター研究開発助成(竹林幹雄)（公募型助成金：一般財団法人港湾空港総合技術センター）（竹林）
- ・地震・津波に起因する港湾都市の複合災害リスク評価（受託研究：国立研究開発法人科学技術振興機構）（竹林）
- ・無人・有人の共存域における港湾物流の安定サービス実現に向けた検討（科研費：基盤研究(C)）（西村）
- ・脱炭素化と働き方改革を考慮した内航海運船員需給推計と船員不足による経済影響推計（科研費：基盤研究(C)）（石黒）
- ・石黒一彦教員奨学寄附金（奨学寄附金：日本海運経済学会）（石黒）

## 輸送情報科学

- ・類推に基づく知識の一般化を指向した問題演習システムの開発（科研費：基盤研究(B)）（堀口）
- ・全体最適と個人最適を両立させる分散協調問題解決（科研費：基盤研究(B)）（平山）
- ・視線の文法化による脳機能・脳内病理の推定手法（科研費：挑戦的研究(開拓)）（長松）
- ・不安定進入を対象とした機械学習による要因分析手法の開発（科研費：基盤研究(C)）（森）
- ・「近接する空港における運用に関する調査」における定量的な安全性評価業務（受託研究：一般財団法人航空交通管制協会）（森）
- ・洋上空域における衝突危険度推定に係る支援作業（学術指導：一般財団法人航空交通管制協会）（森）
- ・無人機リスクモデル高度化に向けた調査支援業務（受託事業：国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 電子航法研究所）（森）
- ・環流と内部波を利用した持続可能な閉鎖性水域の水循環系構築と評価（科研費：若手研究）（公江）
- ・公益財団法人八洲環境技術振興財団（2023年度）研究開発・調査助成（公募型助成金：公益財団法人八洲環境技術振興財団）（公江）
- ・2024年度 旭硝子財団研究助成金（公募型助成金：公益財団法人旭硝子財団）（公江）
- ・閉鎖性水域の貧酸素化の予防改善方法の提案（受託研究：独立行政法人環境再生保全機構）（公江）
- ・瀬戸内海における海洋シミュレーションモデルの開発（共同研究：公益財団法人ひょうご環境創造協会 兵庫県環境研究センター）（公江）

## 輸送社会科学

- ・杉村佳寿教員奨学寄附金（奨学寄附金：復建調査設計株式会社）（杉村）
- ・杉村佳寿教員奨学寄附金（奨学寄附金：一般社団法人港湾荷役システム協会）（杉村）
- ・杉村佳寿教員奨学寄附金（奨学寄附金：一般社団法人港湾空港総合技術センター）（杉村）
- ・海面上昇が海洋法上の国家の権利義務に与える影響（科研費：基盤研究(C)）（本田）
- ・鉄道事業の上下分離における取引費用要因を考慮したガバナンス構造設計に向けた研究（科研費：基盤研究(C)）（酒井）
- ・フィジカルインターネットにおける物流拠点の設計（科研費：基盤研究(C)）（平田）

## ⑩ 分担者としての外部資金獲得状況

### 航海基盤科学

- ・標準的平均曲率流とその時間発展問題への応用（科研費：基盤研究(A)）（高坂）
- ・曲率流に対する閾値型近似アルゴリズムとそれを用いた広義解の性質の研究（科研費：基盤研究(C)）（高坂）
- ・非営利組織における不正行為と自己規律に基づいたガバナンス（科研費：基盤研究(C)）（藤川）
- ・波と対流が形作る金星大気大循環：地表から超高層大気まで（科研費：基盤研究(S)）（前島）

### 海事人的要因科学

- ・付着期幼生の複眼が視覚する光で防汚場所から誘導しフジツボ付着を防ぐ新規方法の開発（科研費：基盤研究(C)）（廣野）
- ・Safety-IIの視点を加えた船舶衝突回避判断の特徴と学習プログラムの検討（科研費：基盤研究(C)）（廣野）
- ・複数機水中ロボット間の夾角情報とハフ変換による相互位置補正（科研費：基盤研究(C)）（廣野）

### 航海システム科学

- ・模倣学習による航路プランナーの開発と評価（科研費：基盤研究(B)）（若林）

### 輸送計画科学

- ・折りたたみコンテナの結束数と待機時間のトレードオフ分析と効果的な車両運用の検討（科研費：基盤研究(C)）（西村）

### 輸送情報科学

- ・算数文章題における情報不備の完備化としての作問演習システムの開発と評価（科研費：基盤研究(C)）（堀口）
- ・全体最適と個人最適を両立させる分散協調問題解決（科研費：基盤研究(B)）（沖本）



- ・スクリーン上へ提示した不知覚なマーカによる能動的なイベントベース視線計測技術（科研費：基盤研究(B)）（長松）
- ・世界展開可能な革新的Vision Therapyシステムの開発：日本語対応から言語非依存へ（科研費：国際共同研究加速基金(海外連携研究)）（長松）
- ・キャビテーション噴流の付着海洋生物剥離機構の解明と剥離除去効果域拡大ノズルの開発（科研費：基盤研究(B)）（公江）

## 輸送社会科学

- ・リアルタイムな全世界全モード物流シミュレーションシステムの構築と政策分析への応用（科研費：基盤研究(A)）（杉村）
- ・AISデータを活用した海上物流ホットスポット機能停止・停滞の経済影響推計手法開発（科研費：基盤研究(C)）（杉村）
- ・衛星画像と時空間集計データによる貨物OD表推定（科研費：挑戦的研究(萌芽)）（杉村）
- ・スマート港湾における船舶・陸上輸送の運用効率化と環境負荷低減に関する研究（科研費：基盤研究(B)）（平田）
- ・海洋法における国際裁判機関の役割に関する包括的研究（科研費：基盤研究(A)）（本田）

## ⑪ 招聘した外国人研究者

- ・Leonid Sedov リンシェーピング大学、スウェーデン（森）

## ⑫ 特記事項（受賞や国際機関・国・自治体等での重要な委員等）

### 航海基盤科学

#### 受賞

- ・理化学研究所梅峰賞 2025.3 (前島)

#### 委員

- ・日本経営学会 日本経営学会誌編集委員（藤川）
- ・文部科学省 科学技術・学術政策研究所 専門調査員（高坂）
- ・日本包装学会 会長（齋藤）
- ・Member of Editorial Board of the International Journal of Packaging Technology and Science（齋藤）
- ・Member of Editorial Board of Journal of APPLIED PACKAGING RESEARCH（齋藤）
- ・一般財団法人神戸大学海事科学振興財団 評議員（藤本（昌））
- ・公益社団法人 日本航海学会 代議員（藤本（昌））
- ・公益社団法人 神戸海難防止研究会 常任調査研究委員（藤本（昌））
- ・大阪府 水上交通の安全と振興検討委員会委員（藤本（昌））
- ・一般社団法人みとびら 代表理事（藤本（昌））
- ・公益社団法人 瀬戸内海海上安全協会 調査検討委員会 委員（藤本（昌））
- ・株式会社 日本海洋科学 専門家（藤本（昌））
- ・一般財団法人 日本船舶技術研究協会 無人運航船安全評価・ガイドライン策定等委員会 委員（藤本（昌））
- ・日本航海学会 海洋工学研究会 運営委員（前島）
- ・日本地球惑星科学連合2024年 大会学生優秀発表賞 審査委員（前島）

- ・第4回線状降水帯研究会 コンビナー(代表) (前島)
- ・第6回高・低気圧ワークショップ コンビナー(代表) (前島)
- ・内閣官房拉致問題対策本部事務局 最終審査委員 (ルックス)

## 海事人的要因科学

### 委員

- ・公益社団法人日本航海学会 代議員 (廣野)
- ・公益社団法人日本航海学会 日本航海学会 理事 (廣野)
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 常任調査研究委員 (廣野)
- ・公益社団法人瀬戸内海海上安全協会 調査検討委員会 委員 (廣野)
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 委員 (廣野)
- ・兵庫県土木部港湾課 指定管理者評価委員会委員 (廣野)
- ・公益社団法人日本航海学会 代議員 (渕)
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 常任調査研究委員 (渕)
- ・兵庫労働局 兵庫地方労働審議会 臨時委員 (渕)
- ・公益社団法人 瀬戸内海海上安全協会 調査検討委員会 委員 (渕)
- ・一般財団法人海技振興センター HTW調査研究に関する専門委員会委員 (渕)
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 委員 (渕)
- ・一般財団法人海技振興センター 自動運航船運航者の能力検討に関する専門委員会委員長 (渕)
- ・公益社団法人 神戸海難防止研究会 委員 (渕)
- ・公益社団法人 神戸海難防止研究会 大阪港海上工事に伴う航行安全対策検討調査委員会委員 (渕)
- ・国土交通省 神戸運輸監理部 近畿地方交通審議会委員,あっせん員候補者 (渕)"
- ・国土交通省 近畿運輸局 近畿地方交通審議会委員 (渕)
- ・兵庫県土木部港湾課 指定管理者評価委員会委員 (渕)
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 委員 (渕)

## 航海システム科学

### 受賞

- ・総務省近畿総合通信局 「電波の日」近畿総合通信局長表彰 2024.06 (若林)

### 委員

- ・海上保安庁 海上保安庁政策アドバイザー (若林 (伸))
- ・海上保安庁 海洋情報部情報システム評価委員 (若林 (伸))
- ・滋賀県立びわ湖フローディングスクール びわ湖フローディングスクール運営懇話会委員 (若林 (伸))
- ・公益社団法人 神戸海難防止研究会 常任調査研究委員 (若林 (伸))
- ・国土交通省 社会資本整備審議会 臨時委員、交通政策審議会 臨時委員 (若林 (伸))
- ・公益社団法人 日本航海学会 日本航海学会 情報委員会 幹事 (牧野)
- ・非営利活動法人 産業防災研究所 理事 (牧野)

## 輸送計画科学

### 委員

- ・内閣府地方創生推進事務局 総合特別区域評価・調査検討会委員 (竹林)
- ・国土交通省 小笠原諸島振興開発審議会委員 (竹林)
- ・独立行政法人都市再生機構西日本支社 入札監視委員会委員 (竹林)

- ・国立大学法人 京都大学防災研究所 防災研究所火山防災連携研究ユニット教員 (竹林)
- ・国土交通省大阪航空局 大阪航空局管内構内営業予定者選定審査会委員 (竹林)
- ・国土交通省大阪航空局 大阪航空局入札監視委員会委員 (竹林)
- ・神戸市 神戸市参与 (竹林)
- ・京都府(港湾局) 委員 (竹林)
- ・国土交通省 大阪航空局 大阪航空局管内構内営業予定者選定審査会委員 (竹林)
- ・国土交通省港湾局 委員 (竹林)
- ・公益社団法人 日本航海学会 代議員 (西村)
- ・公益社団法人 日本航海学会 監事 (西村)
- ・兵庫労働局 兵庫地方労働審議会 公益代表委員 (西村)
- ・兵庫労働局 兵庫地方労働審議会 港湾労働部会委員 (西村)
- ・福岡市役所 福岡市総合計画審議会 委員 (西村)
- ・国立研究開発法人 科学技術振興機構(JST) 創発的研究支援事業 事前評価・外部専門家 (西村)
- ・国土交通省港湾局港湾経済課 「港湾機能高度化施設整備事業(コンテナ荷役システム高度化支援施設)有識者委員会」委員 (西村)
- ・国土交通省港湾局港湾経済課 「港湾技術開発制度有識者委員会」委員 (西村)
- ・北九州市 北九州市地方港湾審議会 委員 (西村)
- ・一般社団法人 港湾荷役システム協会 遠隔操作ガントリークレーン導入に必要となる安全確保の方策に係る検討委員会 委員 (西村)
- ・公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 能力開発委員会物流技術管理士専門委員会委員 (秋田)
- ・神戸市港湾局 神戸市港湾局指定管理者選定評価委員会委員 (石黒)
- ・兵庫県環境部 兵庫県環境審議会委員 (石黒)
- ・大阪労働局 大阪地方労働審議会 (石黒)
- ・国土交通省 神戸運輸監理部 近畿地方交通審議会臨時委員/あっせん員候補者 (石黒)
- ・兵庫県 兵庫県港湾審議会 委員 (石黒)
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 委員 (石黒)
- ・神戸市 神戸港港湾審議会委員 (石黒)
- ・公益社団法人日本港湾協会 苅田港長期構想検討委員会委員 (石黒)
- ・芦屋市 芦屋市行政アドバイザー (石黒)
- ・芦屋市 芦屋市総合計画審議会委員 (石黒)
- ・国土交通省 交通政策審議会臨時委員 (石黒)
- ・公益財団法人日本海事センター 海運問題研究会 海事産業委員会委員 (石黒)
- ・公益社団法人 神戸海難防止研究会 常任調査研究委員 (石黒)
- ・国土交通省港湾局 「サイバーポート施策のあり方検討懇談会」委員 (石黒)
- ・兵庫県 兵庫県都市計画審議会専門委員 (石黒)
- ・日本海運経済学会 副会長, 事務局長, 学会賞選考委員 (石黒)
- ・日本交通学会 評議員 (石黒)

## 輸送情報科学

### 受賞

- ・インタラクシオン2025, インタラクティブ発表賞(PC推薦) 2025.3 (長松)

### 委員

- ・一般財団法人神戸大学海事科学振興財団 理事(副会長) (平山)
- ・一般財団法人神戸大学海事科学振興財団 評議員 (平山)

- ・一般財団法人梅木靖之記念財団 理事 (平山)
- ・公益社団法人神戸海難防止研究会 理事 (平山)
- ・一般社団法人電子情報通信学会情報・システムソサイエティ 常任査読委員 (平山)
- ・公益財団法人日本海事センター 海運問題研究会総合企画会議委員 (平山)
- ・国土交通省神戸運輸監理部 マリンエキスパート表彰選考委員会委員 (平山)
- ・国土交通省海事局海技課 「海技教育機構の中期的なあり方に関する検討会」委員 (平山)
- ・独立行政法人 国立高等専門学校機構 国立高専における次世代の海洋人材の育成に関する協議会委員 (平山)
- ・TransNav 2025 Conference Scientific Programme Committee (平山)
- ・特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会 ヒューマンインタフェース学会評議員 (長松)
- ・特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会 「視線インタラクション」特集号編集委員会副委員長 (長松)
- ・特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会 ヒューマンインタフェースシンポジウム2024実行委員 (長松)
- ・特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会 ヒューマンインタフェース学会電子広報委員会 幹事 (長松)
- ・特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会 ヒューマンインタフェースシンポジウム2025実行委員 プログラム担当 (長松)
- ・The 2024 ACM Symposium on Eye Tracking Research & Applications, organizing committee Poster chair (長松)
- ・The 2025 ACM Symposium on Eye Tracking Research & Applications, organizing committee Presentation and poster chair (長松)
- ・Intl. Conference on Smart Computing and Artificial Intelligence (SCAI2024) Steering Committee, Senior Program Committee, Program Committee (沖本)
- ・Intl. Conference on Smart Computing and Artificial Intelligence (SCAI2024-Winter) Steering Committee, Senior Program Committee, Program Committee (沖本)
- ・Autonomous Agents and Multi-Agent Systems reviewer (沖本)

## 輸送社会科学

### 受賞

- ・日本海洋工学会 JAMSTEC中西賞 2025.03 (杉村)
- ・日本沿岸域学会 論文賞 2024.07 (杉村)
- ・土木学会 論文賞 2024.06 (杉村)

### 委員

- ・一般財団法人みなと総合研究財団 「循環経済拠点港湾(サーキュラーエコノミーポート)」(仮称)のあり方に関する検討会委員 (杉村)
- ・国土交通省港湾局 「サイバーポート施策のあり方検討懇談会」委員 (杉村)
- ・環境省 環境再生・資源循環局 「資源循環ネットワーク形成・拠点構築に向けた調査事業に係る検討会」委員 (杉村)
- ・伊丹市 都市計画審議会委員 (酒井)
- ・Maritime Policy & Management 編集委員 (平田)
- ・Port Effectiveness and Public Private Cooperation for Competitiveness (PEPP II) 国際諮問委員会委員 (平田)
- ・日本海運経済学会 国際交流委員 (平田)

- ・日本海運経済学会 研究委員（平田）

### ⑬ 就職先一覧

#### 船舶職員

＜乗船実習科＞

日本郵船株式会社（１）、NSユニテッド海運株式会社（１）、株式会社グローバルオーシャンディベロップメント（１）、日徳汽船株式会社（１）

#### 一般電気・機械・製造

セイコーエプソン株式会社（１（１））、ダイキン工業株式会社（１（１））

#### 造船・輸送機械

株式会社デンソー（１）

#### 運輸・物流

近海郵船株式会社（１）、株式会社大都（１（１））、株式会社上組（１）

#### 情報・通信

日鉄ソリューションズ株式会社（１（１））、トランスコスモス株式会社（１）、みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社（１）

#### 保険・金融

みずほ証券株式会社（１）

#### 官庁・公的機関

国土交通省 船舶系（１（１））

#### その他

株式会社ザイマックス関西（１）、株式会社オプト（１）

（注：（（\*））内の数字\*は、内数で大学院生の人数を示す。）